

火事を起こさないために

四年ろ組 石井 晴喜

ぼくは、火事を起こさないために、気を付けていることが二つあります。

一つ目は、「火をできるだけ使わない」ということです。ぼくは一人のときは、フライパンや鍋を使わないようにしています。フライパンや鍋は、火を使わず、と面倒を見ないといけないし、何より扱い方がむずかしいです。なのでフライパンや鍋を使うときは

は、必ず、お母さんやお父さんと使うようにしています。どうしても、一人で料理をしないといけないときは、ぼくは、火を使わず、面倒をあまり見なくていい、電子レンジを使うようにしています。

二つ目は、「コンセントをしっかりさす」ということです。コンセントで電気製品など使うときは、コンセントをしっかりさせてないということがあります。コンセントがしっかりさせてないと、電気が発火してしまうか

もしれません。電気が発火してしまうと家が
もえてしまつて、火事になります。しかし
たがとなりの家まで火がうつるかもしれない
ので、^{ぼくは}コンセントを使う電気製品使
うときは、コンセントをしっかりさして、し
っかりささ^っているかをかくにんして、使う
ようにしています。

このように、電気や火には、いろいろな、
きけんがあります。電気や火は、便利だけど、
使い方を間^ちがえると、さけな物になります。
みなさんも、電気や火を使うときは、気を付
けて使^ってください。